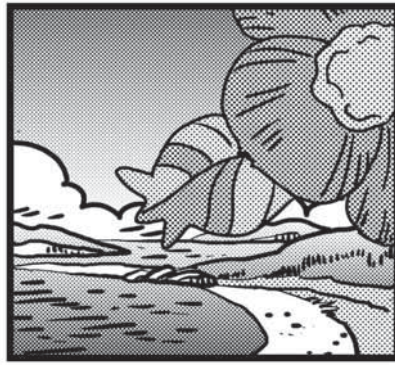


今月のお知らせ

Information

飛島つばき祭ツアー

「つばきの里」飛島では、伝統の椿油をPRするため、毎年、椿の花が咲くこの季節に「飛島つばき祭」を開催しています。



とき：3月25日(土)

内容：椿鑑賞ウォーク、椿油

絞り見学、特産品販売など

定員：160人(先着順)

料金：大人 3000円

小・中学生 2000円

※船賃・昼食代を含む

※幼児は無料ですが、昼食は各自負担となります。

申込期限：3月17日(金)

申込み・問合せは

笠岡市観光連盟

(事務局・産業振興課)

☎2147

FAX 2185まで

北木島の流し雛体験・飛島散策ツアー

北木島に古くから伝わる「流し雛」。この伝統行事を一緒に体験してみませんか。

午後からは、「つばきの里」飛島を満喫！

とき：3月26日(日)

内容：雛作り体験、流し雛(大浦海岸)、特産品バザー、飛島散策

定員：60人(先着順)

料金：大人 3000円

小・中学生 2000円

※船賃・昼食・雛作り体験の費用を含む

※幼児は無料ですが、昼食は各自負担となります。

申込み・問合せは

笠岡市観光連盟

(事務局・産業振興課)

☎2147

FAX 2185まで



各自負担となります。
申込期限：3月17日(金)

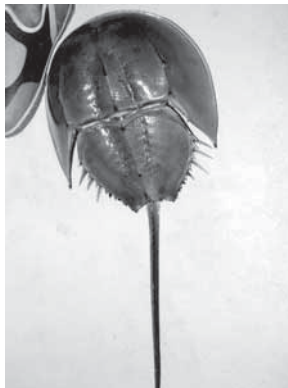
カブトガニ通信

若い成体の捕獲

カブトガニ博物館が行っている幼生放流の最終目的は、笠岡の繁殖地内で若い成体を増殖させることにあります。

そもそも、笠岡でカブトガニが減少してしまったのは、水質汚染などの環境破壊によって若い世代が育たなくなったことが原因として考えられます。また、それまで産卵していた成体も歳をとり、卵が産めなくなったのでしょうか。したがって、1日も早い世代交代が必要でした。

平成17年10月2日、ついに待望の若い成体(雌)が捕獲されました。この成体は、最終脱皮をして成体になったばかりのもので、まだ甲羅が柔らかく、卵も持っていないませんでした。しかし近い将来、この雌が指定地内で必ず産卵をしてくれるでしょう。また、それに続く若い世代が育ってくれることを願ってやみません。



▲捕獲された成体(雌)

カブトガニ保護監視員の募集

カブトガニ繁殖地(国指定天然記念物)とカブトガニを守るため、繁殖地内を監視して啓発をします。

応募資格…カブトガニ保護に熱意のある健康な成人

勤務時間…4月下旬～10月及び3月の最干潮時が11:00～17:00となる日の2～3時間程度

募集人数…2人

応募方法…市販の履歴書を提出

応募期限…3月31日(金)

申込み・問合せ

〒714-0043

笠岡市横島1946-2

カブトガニ博物館 ☎67-2477